



企画展
コミック版

村上海賊の娘

原作 和田竜
漫画 吉田史朗

の世界

©和田竜・吉田史朗／小学館・ビッグコミックスピリッツ

日本遺産フェスティバル in 今治 プレイメント

会 期 2020年7月11日(土)～8月30日(日)

会 場 今治市村上海賊ミュージアム

〒794-2203 愛媛県今治市宮窪町宮窪 1285 番地 TEL.0897-74-1065

- ◇特別協力 小学館ビッグコミックスピリッツ編集部
- ◇観覧料 無料(ただし常設展示観覧の場合は有料)
- ◇休館日 月曜日(8月10日(月・祝)は開館、翌11日(火)休館)

コミック版『村上海賊の娘』(小学館)

本屋大賞2014・吉川英治文学新人賞などを受賞した和田竜の小説『村上海賊の娘』(新潮社)が原作。吉田史朗の作画で『ビッグコミックスピリッツ』(小学館)にて連載。全13巻。

原画約20点および関連資料(館蔵品)を展示!



日本遺産村上海賊
公式 Twitter



© 和田竜・吉田史朗／小学館・ビッグコミックスピリッツ

連載当時、僕はまだ作品を一本残しただけの新人漫画家でした。

新人漫画家の多くはいつも不安を抱えているもので、

これは本当に面白いのか？打ち切りになるんじゃないか？この先うまくやっていけるのか？などと、

朝方、居ても立ってもいられずに飛び起きるなんてことがあるものです。自分もそうでした。

毎週、和田さんの原作を元に編集と打ち合わせをし、ネームを切り、原稿を描く。

そういう日々の中で僕は、景とともにその時代を生き、成長してきたように思います。

景が暴れる、笑う、斬る、吼える、怒る、そして泣く。

最後まで描いたときには自分の足元に大きな土台ができたように感じました。

連載が終わってから一年半が経ちますが、こういった形で再び景や七五三兵衛、景親など、村上海賊の戦友たちに会えてうれしいです。

機会を作っていただし、ありがとうございます。

この漫画は和田さんの作品を僕なりに形作った世界です。

原作を読んだ人それぞれが持つ村上海賊のイメージと比較して楽しんでいたのなら幸いです。

吉田史朗



JAPAN HERITAGE

今治市 村上海賊ミュージアム

〒794-2203 愛媛県今治市宮窪町宮窪 1285 番地

TEL : 0897-74-1065

FAX : 0897-74-1085

村上海賊ミュージアム

検索

【料金】常設展示観覧料：大人一般 310 円・高校生以下無料ほか、各種割引等有【休館日】月曜日・年末年始（月曜日が祝日の場合は翌平日が休館）【開館時間】9:00～17:00（最終入館は 16:30）
【車でのアクセス】尾道・本州方面から：西瀬戸自動車道大島北 IC から約 3 km、今治・四国方面から：大島南 IC から約 10 km【公共交通機関】福山駅・尾道駅・今治駅から高速バスおよび島内の路線バスの乗継になります。詳しくはお問い合わせください。【駐車場】50 台
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、企画展の中止・延期および展示内容の変更等を行う可能性があります。あらかじめご了承ください。

カレイ山展望公園から
能島城跡を望む吉田史朗先生